

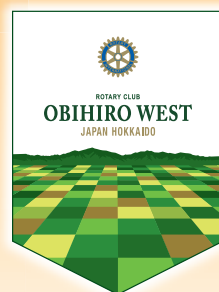


帯広西ロータリークラブ

第2014回例会

会報

2013.9.26



■RI第2500地区テーマ■

「讚えよう地域を!クラブを!会員(自分も)を!
ロータリーとの出会いに感謝!



■クラブ・テーマ■

「ロータリークラブに出席し、ロータリーを楽しもう」
(Attend at the Rotary Club, and let's enjoy a rotary)

ゲスト紹介

帯広ローターアクトクラブ

- 会長 浜野 祥一様
- 副会長 鈴木 彩乃様
- 幹事 道見 賢人様
- 副幹事 砂原 賢太様
- 会計 稗貫 由伊様
有延 庄平様

会長報告

齊藤会長

皆さん、こんばんは。会長報告を申し上げます。

毎週、例会の時に、会長報告をしていると、日本語の大切さ、難しさを感じます。一昨日のテレビで、文化庁の「国語に関する世論調査」のニュースを放送していました。

その中で、例えば「さわり」は曲や物語の山場、クライマックスの意味、「煮詰まる」は結論に近づくの意味、決して「議論に窮する」意味ではありません。「潮時」は物事をするのにちょうど良い時機で、「潮時だから終わりにしよう」は間違っています。逆の意味で使用すると大変です。注意が必要です。

今晚はローターアクトの方々がお来訪されていますが、漫才の平成ノブシコブシ吉村さんは“破天荒キャラ”と言われているそうです。この場合、「破天荒」という意味は恐らく、豪快で無鉄砲をする人という意味で使っているのではと思いますが、実は「破天荒」とは誰も成し遂げたことのない偉業を達成すると言う意味で、この使い方も間違っているかなと思います。

「ご苦労様」と「お疲れ様」の違い。苦労ときに使いますが、目上→目下「ご苦労様」目下→目上「お疲れ様です」と使い分けしている様です。

ただし、このような言葉の正しいと思われる使い方も、多数の人達が誤用して、そして時代が変わっていけば、間違いが正しいものとなる、その辺が難しい気がいたします。



い気がいたします。

毎月、月初めに理事会をしています。討議という言葉があります。英語訳ではディスカッション・ディベートと言う意味で、少し意見を戦わせるという意味でしょうか。協議は相談する、議決は相談し最後に決を取る、報告事項と協議事項、そして議決事項、そんなところでしょうか。

今しているこの会長報告も報告事項が余りない時はどうするのかと、以前から思っていました。そして、そんな場合は、自分で、お話を終えた後に、会長報告と会長挨拶を使い分けしています。

色々とかたわりながらやっております。

それから最後に、当クラブの次年度会長エレクト、つまり会長ノミニー選出の件ですが、どなたも立候補者がいなかったの、慣例にしたがって指名委員会を立ち上げますので、ご了解下さい。

以上で、会長挨拶を終わります。

出席委員会

田中利昭委員長

前年度の桜田ガバナー年度の時に優秀会員ということで4名の方に記念のバッジが贈呈されておりますので、今日4名のうち2名の方、来られておりますのでこの場でお二人にお渡ししたいと思います。10年が江口文隆会員。それから15年が齊藤憲生会員です。あと、今日お二人の方が見られておりませんが、15年が越智孝佳会員と30年が柴田和明会員です。後程お二人にはお渡ししておきます。以上です。



2013年
9月

新世代のための月間

ニコニコ
献金

9月26日

14,000円

累計

174,000円 (9月26日現在)



会長 齊藤 憲生 副会長 佐藤 聡 会場監督理事 横田 幸宏 発行：広報委員会
幹事 奥田 頼昌 副会長 石原 英樹 プログラム委員理事 太田 豊 委員長 北川 勝啓 (副) 森 房明



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

会務報告

奥田頼昌幹事



- ①帯広南RC、夜間例会開催のご案内
(ガバナー公式訪問)
日時 9月27日(金)午後5時30分
場所 北海道ホテル
※尚、9月30日(月)の繰上げ例会と致します。
- ②帯広RC、移動例会開催のご案内
日時 10月2日(水)午後0時30分
場所 道新総合印刷帯広工場
- ③帯広東RC、移動例会開催のご案内
日時 10月8日(火)午後0時
場所 帯広発祥の地記念碑前
- ④帯広北RC、移動例会開催のご案内
日時 10月11日(金)午後0時30分
場所 北の社(育樹)
- ⑤RI第2500地区大会開催のご案内
日時 10月11日(金)～10月13日(日)
場所 釧路市観光国際交流センター
- ⑥・帯広南RC、10月14日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。
・帯広東RC、10月15日(火)の例会は、休会と致します。
- ⑦帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内
日時 10月22日(火)午後6時30分
場所 幕別パークホテル悠湯館
- ⑧帯広西RC、夜間例会開催のご案内
日時 10月24日(木)午後6時30分
場所 北海道ホテル
- ⑨・帯広RC、10月30日(水)の例会は、休会と致します。
・帯広西RC、10月31日(木)の例会は、休会と致します。

委員会報告

社会奉仕委員会 奥敏則委員長



皆様こんばんは。社会奉仕委員会からエコキャップについてのご報告をさせていただきます。去る9月4日、佐々木会員、神田会員、若林会員の協力の元、エコキャップを日本資源技術株式会社今年度1回目の搬送をさせて頂きました。総重量が862キロ。1キロ430個の換算で37万660個。ポリオワクチン463人分という報告を受けております。以上、ご報告とさせていただきます。

ニコニコ献金

親睦活動委員会 田中耕吾会員



太田 豊会員 前回プログラム委員会担当の移動例会には多数の出席を頂き、誠に有難うございました。本日は残念ながら欠席致しますが、当社スタッフの浜野が、大変お世話になりますので宜しくお願い致します。小谷典之会員 本日新世代委員会担当例会です。アクトのメンバーは少し緊張しているようですので「おもてなし」よろしくお願ひします。川上哲平会員 十勝カントリークラブシニア選手権で50回目のエージ・シュートを達成しました。田中耕吾会員 お祭りの手伝い無事終了しました。ご協力有難うございました。林 文昭会員 9月23日に三番目の娘の結婚式を京都でおこないました。やっとお嫁に行き、親としての責任をはたしホットしております。しかし少し寂しいです。

▼プログラム

新世代委員会 小谷典之委員長



皆さん、こんばんは。今日はお忙しいところ帯広ローターアクトクラブのメンバー6名お越し頂きましてありがとうございます。今日は会長に今年度の活動計画と、すでに3か月経ってますのでこれまでの3か月間の活動内容などもあると思いますが、それでは浜野会長、よろしくお願ひします。

「帯広RAC今年度会長方針・活動計画」

帯広RAC 浜野 祥一 会長



みなさん、こんにちは。
今年度、帯広ローターアクトクラブの会長を務めさせて頂いております、浜野祥一と申します。
本日は例会に参加させて頂きありがとうございます。まず、初めに私の自己紹介からさせていただきます。株式会社 創造設計舎 に勤めており、公共施設や民間施設等の建築設計、設計監理を行っております。入社して8年目になります。3年前に西クラブの会員である社長の太田から、も

し興味があれば、入ってみたいかと誘われ、アクトに入会致しました。

まだまだ、経験不足な点もあり、会長を受けるにあたって不安も多々ありましたが、それ以上に、会長を経験する事により、得られるものが沢山あると思ひ、会長に立候補させて頂きました。

まず、会長をやるからには自分のやりたい事をさせて頂きたいと思つたので、クラブテーマを会長の意思で決めさせて頂きました。

今年度のクラブテーマはセレンディピティ ～自分の可能性を信じ世界を広げよう！～です。

私はこのセレンディピティという言葉、アクトに入会する頃に知りました。

今ではこの言葉が大好きで、結婚指輪の裏側にもこのセレンディピティと掘ってもらいました。

セレンディピティとは「幸運を掴み取る能力」、「導かれた幸運」などと訳されます。例えとしてニュートンの万有引力がよく挙げられます。ニュートンはリンゴが木から落ちるのを見て万有引力を発見しました。ニュートンより前にも、リンゴが木から落ちるといふ偶然を見た人はいたはずですが、ニュートンは日頃から物事について深く考えていたからこそ、この幸運をものにし、大発見につながる事が出来ました。

なので、セレンディピティという言葉には単なる幸運(lucky)ではなく、その人だから出来たという「幸運を掴み取る能力」、「導かれた幸運」といった意味となっています。

私が特に好きなのは、単なる偶然に思える出来事も「導かれた幸運」と、あえて考える事で今までの自分があるから成功できたと、ポジティブに考えられる事です。

そして、これから起こる難しい挑戦に対しても、これは今までの自分があるからこそ与えられたチャンスなのだ。と思う事で積極的に行動できるようになる事です。

会員にはクラブの活動はもちろん、クラブ以外の活動にも積極的に参加して頂き、インプットとアウトプットを繰り返し、成長して行って頂きたいと思い、クラブテーマとさせて頂きました。

次に今年度のクラブ組織図についてお話させていただきます。その中でも、四役の紹介をさせていただきます。

会長はわたくし浜野です。

幹事は本日同席させて頂いている入会3年目の道見賢人会員です。大正交通有限会社に勤めており、個人会員として入会頂きました。2月には結婚式も予定しており、公私ともに充実した日々を送っております。

副会長は入会して5年目となる鈴木彩乃会員です。税理士法人あおぞら会計事務所に勤めており、入会してからほぼ出席率100%と、とても意欲的に活動しており、私が出られない、他クラブの行事にも沢山参加して頂いており、大変助けられています。

副幹事は入会してちょうど1年くらいの砂原賢太会員です。(株)帯広ゴルフ場に勤めており、ゴルフ場勤務という事で、中々この時期の休日行事には参加できませんが、頑張っ、平日の例会に参加頂いています。

もう一人の副幹事は入会してまだ半年の小峯洵也会員です。職場は(株)東北北海道ゲーゼセンターに勤めております。小峯会員は私と同じ広尾高校の同期で、私が誘って入会頂きました。28歳での入会となったので、短い期間で沢山の経験をして頂きたい。と思ったのと、日頃の付き合いの中で、経験が無くても必ず力となってもらえると思信したので、副幹事をお願いしました。

以上が今年度の四役となります。例年と比べてもか

なり経験年数の浅いメンバーとなっています。今年度と次年度で比較的ベテランのメンバーが8名も卒業予定なので、今のうちから、比較的経験の浅いメンバーに四役を経験してもらいたいと思い、今年度の四役を決めさせて頂きました。ご迷惑をかける点もあるかと思いますが、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。

次に本日参加させて頂いている会員の紹介です。今年度会計の、入会して7年目となる稗貫由伊会員です。(株)e-styleに勤めており、これまでに幹事や副会長、委員会の委員長など、様々な役職を経験しており、26歳ながら、今では当クラブの在籍年数1番のベテラン会員となりました。私の知らない点や、至らぬ点をカバーしてくれているので、とても助けられています。

次は今年度、釧路北、根室、帯広からなる、第3ブロックのブロック代理を務めている、有延庄平会員です。入会して2年目です。野村證券株式会社とかち帯広営業所に勤めており、2年前に兵庫県から帯広の営業所に転勤してきました。学生時代からラグビーをしていて、今も続けています。第3ブロック代理としてブロック行事のリーダーとなり、頑張ってくれています。

次に現在の所属している会員の紹介です。現在帯広ローターアクトクラブは22名で活動しております。

ちなみに、今年度と次年度で、8名が卒業予定です。後でもお話しさせていただきますが、会員自身も会員増に向け、力を入れておりますので、ぜひ、ロータリアンの皆様にも会員増にご協力頂けると助かります。

次に今年度の活動計画を説明させていただきます。

アクトの例会は基本月に2回、第1第3の木曜日19時半からホテル宮崎にて行っています。スライドの年間活動計画が先程の資料の裏面に記載してありますのでご覧ください。

どの例会も各委員会が打合せを重ねて決めたプログラムとなっています。

多少のユーモアを交えたプログラム名となっているので、プログラム名だけだと少し内容が、分かりにくいものもあるかもしれませんが、その際は説明させていただきますので、ぜひ小谷委員長とご一緒に、例会に参加頂けると嬉しいです。

今年度はこの通常例会に加えて、10/26、27に2500地区の地区協議会が帯広ホストとして開催されます。

また、釧路、根室、帯広の第3ブロックで行うブロック行事のホストも帯広となるため、ブロック行事が4回帯広で行われる予定です。

ホストの行事が沢山あるので、負担も大きいですが、その分経験、成長が図れる年度だと思っています。

ちなみに次年度も、北海道全体の会員が集まる北海道交流会が帯広ホストで開催されるのと、帯広ローターアクトクラブ創立40周年が予定されています。このようにこの2年間でかなり大きなイベントが山積みです。

ぜひこのイベントを成功に終わらせ、得た経験を今後のクラブに生かすため、今年度は会員増に、特に力を入れていきたいと考えています。

現在の会員数は22名ですが、2年間で8名が卒業する事を考えると、最低でも今年度のうちに30名以上としたいと考えています。

前年度から入会見込み者を例会にゲストとして参加頂く事に、力を入れて来ました。それが実となり、4名の会員が個人会員として入会してくれました。

今後も会員自身が危機感をもって会員増強に励んでいくつもりです。ロータリアンの皆様にも、企業会員の入会あっせんにご協力頂けると助かります。出来れば、上半期のうちに2名ほど入会見込み者をゲストとして、アクトの例会に呼んで頂ければ幸いです。

では次に、今年度の現時点までの活動報告をさせていただきます。

一発目の例会は、今年度のクラブテーマをプログラム名とし、各委員会の1年間のプログラム発表や、会員個人個人の目標を発表して頂きました。

続いて、第941回例会 恒例行事のとかち川イカダ下りに参加しました。当日は天気も良く絶好のイカダ下り日和となりました。

今年度のイカダは十勝らしさが伝わるデザインとし、ばん馬号、十勝の牛、勝毎の花火をモチーフとした3隻のイカダを作成しました。

十勝らしさをアピールした点が評価され、十勝毎日新聞社賞を頂く事が出来ました。

また、毎年このイカダ下りには、釧路や根室のメンバーにも参加頂いているので、今回はブロック行事と日にちを合わせて行いました。

イカダ下りの後の焼肉で、親睦をはかりました。

事前に自分の呼ばれたいあだ名を記載した名刺で、参加した約30名全員と名刺交換をして交流を深めました。

これは、一度挨拶をしていて知っている人でも、中々あだ名で呼べる仲間になっていないと、積極的に話が出来ないと思い、あえて知っている人とも名刺交換をしました。

更に皆で協力して一つの事を達成してもらおうと、チームごとに考えて、お題にあった写真を取って頂きました。

次は例会では無いのですが、2003年からアクトが収集してきたリングプルが540kgに達し、車椅子と交換する事が出来ました。その車椅子を7月24日に、普段アクトがボランティアで関わりのある、けいせい苑様に寄贈させて頂きました。540kgを集めるのに10年がかかりました。収集を始めたOBOGや、今まであきらめずに続けて頂いたOBOGの皆様、そしてリングプル収集にご協力頂いた皆様に、本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

リングプル収集は今後も続け、さらに短いスパンで車椅子と交換出来ればと思っておりますので、ロータリアンの皆様も引き続きご協力頂けると嬉しいです。

次は第942回例会 毎年行われているビールパーティーです。

ロータリアンとアクトの親睦や、新入会員との親睦を図るために、余興を交えて和気あいあいと行っています。ロータリアンの皆様もとても積極的にゲームに参加頂き、余興を盛り上げてくれました。

そして8月3日の例会は“お困りですか？”と題し、介護老人保健施設ヴィラかいせい様の夏祭り運営のお手伝いをさせて頂きました。アクトは主に会場設営と出店、アトラクションのお手伝いをさせて頂きました。

そして8月25日はアクトの1大イベントである12時間チャリティーソフトボール大会が行われました。

リングプル、エコキャップ、古切手等のリサイクル品を参加費として地域の団体と試合を行うチャリティーイベントです。今回は朝6時から夕方6時までの12時間で、十勝の企業や団体11チームと交流をしました。

集まった収集品は

リングプル 45キロ、エコキャップ 116キロ

古切手 3キロ、震災義援金 29,362円

その他、使用済みテレカやフリマ物品等、沢山の収集品を頂きました！

リングプルや義援金に関しては、昨年の上の2倍以上の収集となりました。

今回は参加チームが多かったので10試合の内の1試合はロータリークラブ様同士の対戦となりました。帯広と西のRC合同チーム 対 北と南RC合同チームで対戦してもらい、アクトは運営や応援に回りました。

西RC様からは13名も参加して頂きました。

最後は礼と握手で終了です。この後、RCの皆様は焼肉をして交流をしていました。参加頂いたロータリアンから、普段中々会う事の無い他クラブの会員とも交流が出来たので、ぜひ来年もやらせてほしいと言って頂きました。

このイベントが少しでも各クラブの皆様の親睦に貢献できれば幸いです！

なんと当日の様子がNHKの全道版の放送で紹介されました。

このように音楽と太鼓とメガホンで敵味方関係なく応援しながら行っています。参加者には呼ばれたいあだ名をゼッケンに書いてもらい、アクトが、そのあだ名で呼んで、全力で応援します！

団体だけではなく、一般の方も収集品を持って来て頂ける方が年々増えていっています。

これからも帯広ローターアクトクラブの活動で、地域の皆さんが気軽にチャリティーや被災地支援に協力できるパイプ役となればと思っています。

以上がこれまでの活動の報告です。先ほどもお話しさせて頂きましたが、今年度中、特に地区協議会が行われる上半期の内に会員を増やし年度内で30名以上に出来ればと考えていますので、ロータリアンの皆様にも、ぜひ会員のあっせんにご協力頂けると幸いです。

以上で今年度クラブテーマ発表と年間活動計画発表、報告とさせていただきます。今回はこのような機会を与えて下さりありがとうございました。